澄』です。二人は『高野山に金剛峯んだのが、平安時代の『空海』『最まりです。日本にこの習慣を持ち込 る山の上に寺院を建立しました。そ 『比叡山に延暦寺』と実在す

津観音こぼれ話 そ の 33

は『山号』と言い、中国を起源とする 恵日山と

前を山号として用い区別したのが始同名の寺院が増えてきた為、山の名 習慣です。本来のお寺は古事にちな しかし まりです。ですから当寺の『恵日多くの寺院で使われている山号の始いるようになりました。これが現在空の山の名前を経典等からとって用 薬師寺、 観音様の功徳を記した『観音経』の山』という山は存在しません。此は 号がありません。 日本では寺院が増えてくると、 東大寺等の奈良寺院には山 (観音様の光で

んで山上にあるものでした。

津観音堂守・恐々謹言

諸々の闇を破る)』からとられたも



てなしいたします。復興支援チャリティオ-ションも開催。

抜苦与楽地蔵の除幕式は午後一時からです。 是非、この機会に津観音へお越しください。

発行 だいたて 街づくり委員会 津市大門24-12 TEL:059-223-0090 FAX:059-229-4868 2011.11.1 No.87

眼

地蔵と 開

10:00~16:00

取り付けられ、 が衆生の持つもろもろの 観音の慈悲を具体化したの 身してこの世に遣わされた 救うための三十三の姿に変 与楽地蔵』の開眼会式が執 日津観音寺境内で『抜苦・ を得て、台座・銘板などが 観世音菩薩のことで、その り行なわれます。 そもそも観音は、 十一月十三 衆生を



建設労働組合津支部の協力 んが彫刻木彫り会や三重県 高茶屋在住の宮口五十一さ による杉の原木を使って、 美杉木材協同組合の奉納

> です。 音さんの慈悲にふれてくだ 蔵をさすり楽をもらって観 苦を抜いてもらい、与楽地 と、すなわち〈抜苦与楽〉 の衆生に喜びを与えるこ しみを取り去ることと、 抜苦地蔵をさすって

ぞってお越しください。 津観音秋まつり当日にこ

主催 「よみがえれ津・大門」 三重大学地域戦略センター 写真

展を大門商店街・あのつギャラ

は17時半よりライトアップを行示。7日(月)、18日(日)に豊かな生涯を描いた絵物語を展豊かな生涯を描いた絵物語を展まで開催。高 姿、戦後の力強い復興の様子を大正の華やかな賑わい、戦災の開催。津中心地、大門の明治、リー西隣の壁面で11月17日まで い門展 の示。 生 よみがえりの城下町・大 是非ご覧くださ

【販売場所】

大門大通り商店街公設市場斜め前 手打ち 弁慶うどん店頭 朝10時よりお求めいただけます。



ますのでお早めにお越しください。

深夜12時~翌朝9時の時間帯 4時間30分以上駐車された場合は 900円となります。

第6回 津・大門のおひなさん

平成24年2月19日(日)~3月3日(土)

高、応募復收?十一年人月日平成二十三年十月日 【申込先】(問い合わせ先) 氏名・住所・電話番号・B 【申込方法】 、応募複数の場合は書類選考のうえ面接成二十三年十月|日~十二月三十|日

司式:岩鶴 密雄 (津観音大宝院27代住職)

着付:長谷川 早苗 (旭理容美容専門学校学園長) 旭花嫁着付研究会会長) 挙式費用も無料です。 べらかしは自己負担) 着付け代も無料(お 単衣と束帯を無料で貸し にて、宮内庁御用達の十二 すぎしん衣裳店の協替



結婚式をするカップルを 1組来年三月三日(土)に津市大門 .の津 世 観音 ま で

- ●平成23年11月9日(水)~17日(木)
- ●6階催事場 ※最終日は午後5時閉場

今年で39回目を迎える大北海道物産展、 今年もさらにパワーアップし、魅力いっぱいの9日間。

北の大地北海道の雄大な大自然に育まれた新鮮な海の幸・山の幸が会場 いっぱいに大集合。

また人気のスイーツやチョコレートも種類豊富に満載。

広大な牧場で育てられ る牛から取れる、新鮮 な牛乳を使ったスイー ツの数々は、北海道物 産展ならではの逸品。 本場の味・素朴な甘味 をたっぷりお届けしま





〒514-8580 津市東丸之内4-10

TEL.059-228-1311

◆津観音会場 津駅

国道 23 号線

·「抜苦与楽像除幕式」 11 月 13 日

・よみがえりの門前町「藤堂高虎の生涯展」11 月 7~17 日 「津観音の歴史展」 11 月 17 日迄

立町商店街

◆だいたて会場(オーデン大門ビル)

- ・「インドネシア歴史・文化紹介展」 11 月 5~19 日
- ・文化風土シリーズ「上野英三郎パネル展」 11 月 20~30 日

◆津センターパレス会場

- ・「津市4大学生まちおこし隊と津高校生による前葉津市長との座談会」 11 月 12 日
- ・「上野英三郎シンポジウム」 12 月上旬予定
- ・「食と健康を考えるシンポジウム」 11 月 11 日
- ・「きらめきのインドネシアの集い」 11 月 5 日
- ・文化風土シリーズ「堀江鍬次郎と柳楢悦パネル展」 11 月 5~30 日
- ・よみがえりの門前町「現代によみがえる藤堂高虎講演会」 11 月 13 日

・「抗酸化の作用豊富な野菜を使用した特別料理」を提供 11 月 12・13・.24・25 日



◆津市まん中広場会場

「南の魚・野菜お福わけ市」 11月の毎金曜日

◆第41回高虎楽座 11月3日

フェニックス通り

丸之内商店

◆第6回農林水産まつり 11月3日

◆津新町会場(徳田屋):11 月 5~30 日

・文化風土シリーズ「田中常次郎と有造館パネル展」



←津新町駅

◆松菱会場:11 月5~30 日

・文化風土シリーズ「津から北海道に渡った開拓者ダイジェストパネル展」

・「三重県高等学校写真連盟:若者と写真の未来を語る写真展」

大門大通り商店

津観音

